

報告

中国・四国地区 天文教育研究集会の報告

松村雅文（香川大学教育学部）・松尾 厚（山口県立山口博物館）

中国四国支部では、2005年6月11～12日、2004年度の支部会を兼ねた「中国・四国地区天文教育研究集会」を、徳島県那賀川町的那賀川町科学センターで開催しました（図1）。参加者は14名でした。集会の概要を以下に記します。

2005年6月11日(土) 13:00開始

[研究発表・報告等]

- ・ 那賀川町科学センターの紹介（堀 寿夫）：閉館して6年経つ同センターの状況について紹介していただきました。
- ・ 高知工科大と最近注目されているスプライト現象についての紹介と報告（山本真行）
- ・ 久米通賢プロジェクトの現状報告（松村雅文）
- ・ 四国の天文史跡めぐり（松尾 厚）：近々、単行本として刊行されるとのこと。

[事務協議]

- ・ 支部長あいさつ・参加者の自己紹介等
- ・ 次年度の中国四国支部集会の開催地：次年度の開催地は、広島（広島大の天文台の状況による）か、高知（高知工科大）または岡山ということで検討することにしました（なお後日、関係者とも協議し、2005年度は広島で開催することとし、2006年度は高知県での開催を軸に計画を立てることになりました）。

[見学]

同センターの113cm反射望遠鏡等を含め、施設の見学をしました。またセンターの畑で、参加者はジャガイモ掘りの体験を行うことも

できました！

11日の夜：情報交換会（懇親会）の後、有志は、那賀川科学センターの113cm望遠鏡で天体観望を行いました。

6月12日(日)

現地見学：張野晴伸さんのご案内により日和佐町の張野天文台と、丸岡一洋さんのご案内で海南町の海南天文台と丸岡さんのスライディンググループを見学しました。14時頃、海南町にて解散しました。



図1 那賀川町科学センター113cm望遠鏡のドームを背景にした記念撮影

今回の集会を行うにあたっては、那賀川町科学センターに会場を提供していただきました。とりわけ地元世話人を引き受けて頂いた堀 寿夫さん、張野晴伸さん（いずれも非会員）、前野 拓さん（会員）には大変お世話になりました。また現地見学の時には、張野晴伸さん、丸岡一洋さん（非会員）にお世話になりました。関係の皆様には厚くお礼を申し上げます。